

写真が語る「いわき」の歴史



芝山と富士山

いわき市三和町、石川郡平田村、同古殿町にまたがって、標高8199メートルの芝山がそびえたっています。山頂付近の猿子平には炊事場や遊具、



芝山山開き「花合会」と富士山の表示板〔平成19（2007）年5月 いわき市撮影〕

遊歩道、駐車場などが整備され、ハイキングや憩いの場となっています。山の手入れには3市町村民などで構成された「芝山自然公園美化協力会」が中心となって当たっており、随時シラカバやサクラ、ツツジなどの植樹も実施してきました。昭和60（1985）年には県が制定した「ふくしま緑の百景」にも選ばれました。

猿子平では毎年、3市町村の住民が集まって山開きを指す「花合会」が開かれています。

猿子平から山頂までは10分ほど。山頂には展望台「芝山富士見台」があり、360度の眺望を得ることができます。山の東斜面には面積50ヘクタールの市営芝山牧野が広がり、春から秋にかけて牛や馬が牧草を食べる姿を見ることが出来ます。

ところで、展望台の名前には「富士見」が付され、猿子平にも「富士山」の方向260キロメートルの表記があります。一見富士山を見ることができそうですが、富士山が確認されたという報告はまだありません。この表示には、見えるかもしれない、という夢が込められているようです。（いわき地域学會 小宅幸一）

連載シリーズ

※いわき市内の昔の写真をお持ちで提供いただける方は、広報広聴課（☎22-7402）へご連絡ください。

1 / 30(月)
供用開始

小川支所新庁舎

○お問い合わせ
総務課総務係 ☎22-7401

小川支所は、当初から建て替えを予定していましたが、令和元年東日本台風により壊滅的な被害を受け、庁舎のほとんどが使用困難な状態となったことから、追加的な浸水対策を加え、当初の計画予定地であるJR小川郷駅隣接地に新庁舎の整備を行い、1月30日(月)に供用を開始します。また、小川・川前地区保健福祉センターも同日に供用を開始します。



今月30日より供用開始する「小川支所新庁舎」

加えて、地域コミュニティーの活性化をはじめ、地区の魅力や情報を地区内外に発信する住民交流の場として建物内に「いわき市小川地域活性化センター」を併せて整備しました。

○小川地域活性化センターの概要

- ▶開館時間 9時～22時
- ▶休館日 12月29日～1月3日
- ▶利用形態 専用使用（予約がない時間帯は無料で一般開放）
- ▶料金 1時間当たり450円（営利目的の場合は900円）